

**第 32 回 沖縄県高等学校 1 年生バレーボール大会
抽選会および代表者会議資料**

日時：令和 8 年 7 月 22 日（水）13：30
場所：那覇工業高等学校（視聴覚室）

1. 競技日程および会場

令和 8 年 8 月 10 日（月） 男女 1～3 回戦

宜野座アリーナ **A・B・C**（1 日目は**女子**のみ）

向陽高校 **D・E** 南部商業高校 **F・G** 首里東高校 **H・I** 美里工業高校 **J・K**

※ E・G・I・K の各コート第 2 試合までは**男子**、第 3 試合からは**女子**のコートとする

令和 8 年 8 月 11 日（火） 男女準々決勝戦～決勝戦

宜野座アリーナ **A・B・C**

※ B コート第 2 試合までは**女子**、第 3 試合からは**男子**コートとする

2. 開館および試合開始時刻

開館時刻 08：50、試合開始時刻 09：30

※ 大会 1 日目の宜野座アリーナのコート設営は、第 1 試合のチームが 08：30 に入館して行う。

3. 参加チーム一覧

【**男子**】 北山 名護 石川 前原 具志川 読谷 美里 コザ 美工 球陽 北谷 普天間
西原 陽明 浦添 那工 那国際 興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇
小禄 那覇西 南風原 知念 豊見城 豊南 南商 向陽 糸満 宮古 宮総実
八商工 男子 36（35）チーム

【**女子**】 北山+本部 名商工 名護 宜野座 具商 前原 具志川 読谷 コザ 球陽
北中城 普天間 中商 宜野湾 西原 浦商 浦添 那国際 首里 沖尚 那商
那覇 小禄 那覇西 南風原 知念 豊見城 南農 南商 向陽 糸満 宮古
宮総実 八商工 八重山 女子 35（27）チーム

計 71（62）チーム

（）内は昨年度の数

4. シードチーム

中・北部、那覇・南部の各 1 年生大会の上位 4 チームをシードする。

前回優勝チーム（**男子**：豊南 **女子**：西原）のいる地区を上位とする。

【**男子**】 ①那工 ②西原 ③知念 ④コザ ⑤豊南 ⑥前原 ⑦那覇西 ⑧名護
会場運営シード：南商 首里東 美工

【**女子**】 ①前原 ②知念 ③西原 ④小禄 ⑤中商 ⑥那商 ⑦名護 ⑧向陽
会場運営シード：向陽 宜野座

5. 抽選手順

① 第①～⑧シードを入れる

② 離島チーム：予備抽選 ⇒ 位置抽選（初戦での離島チーム同士の対戦を避けるため）

③ 会場運営シード：予備抽選 ⇒ ゾーン抽選＋位置抽選

※ 女子宜野座は、向陽が入っているゾーン以外において位置抽選のみ実施

④ 北のチームから：予備抽選 ⇒ 位置抽選

6. その他

2026 年度競技日程等について

春高予選 （中部地区・豊見城市民体育館） 10/31（土）～ 11/3（火）

定通秋季 （宜野湾高校第 2 体育館） 11/ 7（土）

県新人 （北部地区・豊見城市民体育館） 12/12（土）～ 15（火）

NIKKEI CUP （中部地区・豊見城市民体育館） 1/23（土）～ 25（月）

競技運営上の確認事項

大会競技委員長

1. 本大会は、2026 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則および競技要項により実施する。
2. 試合はトーナメント方式で行い、3 位決定戦は行わない。
3. 全試合 3 セットマッチとする。ただし、準々決勝までの第 3 セットは、15 点制（リードするチームが 8 点に達したときにコートチェンジする）で行う。
4. 大会 1 日目の宜野座アリーナのコート設営は、第 1 試合のチームが 08:30 に入館して行う。
5. 監督またはコーチは、試合当日 08:50*より各会場にて行われる代表者ミーティングに必ず参加すること。ただし、第 4 試合以降のチームについては、その限りではない。
* コート設営の状況により、代表者ミーティング開始時刻を遅らせる場合は、館内放送にて連絡する。
6. 開館および試合開始時刻は、「抽選会および代表者会議資料」に記載してある通りとする。全試合 60 分設定（試合開始時刻はホイッスル時間）で進行し、それより早く開始することはない。試合の当該チームは、前試合の両チームのコートアウト後*（試合が連続する場合は、コートアウト完了の 15 分後、3 試合連続の場合は、同 30 分後）、審判員の指示に従ってコートインし、10 分間の合同練習後、プロトコールに入る。前試合が早く終了した場合のコートイン時刻は、試合開始時刻の 25 分前とする。
7. 開館から第 1 試合プロトコールまでのコート使用については、当該コート第 1 試合のチームのみとする。
8. 大会使用球は、（公財）日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。
男子：ミカサ（V300W） 女子：モルテン（V5M5000）
9. チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内とし、選手が 13 名以上の場合は、リベロプレーヤーを必ず 2 名含むこと。尚、監督・コーチ・マネージャーの各章は、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置に付けること。また、監督・コーチが外部指導者の場合は、登録証も身につけておくこと。
10. 選手のエントリー（18 名以内）およびベンチスタッフの変更は、「エントリー変更・追加届」の提出により行い、当該チームの初戦開始 30 分前までに、引率責任者が本部席に提出すること。提出後の変更は一切認めない。
11. チームは、各試合の「コンポジションシート」を、第 1 試合については、試合開始時刻の 30 分前までに、第 2 試合以降については、前試合の第 1 セット終了までに、エントリー委員に提出すること。ただし、試合が連続する場合は、前試合終了後に速やかに提出すること。また、各試合終了時に、レフェリーより「コンポジションシート」受け取り、試合毎に提出すること。
12. 「ラインアップシート」は、公式ウォームアップ時にセカンドレフェリーまたはスコアラーに提出すること。

13. 引率責任者は、監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、プロトコール時に、主審による所在確認を受けること。
14. 隣のコートで試合が行われている場合の練習はパス程度とする。
15. 公式ウォームアップ終了 15 分後になってもコートに来ないチームは棄権とする。
16. クイックモップパーとして、部員 2 名以内を配置することを認める。
17. 競技エリア内でのウォームアップは、エントリーされた選手およびベンチスタッフで、また、公式ウォームアップは、チーム（上記 9）でそれぞれ行うこと。ただし、統一された服装であれば、部員 4 名以内をボール拾いとして認める。また、クイックモップパー（上記 16）もボール拾いを手伝うことができる。
18. 補助員（記録・点示・ラインジャッジ）は 8 名とし、前試合の負けチームで行う。ただし、第 1 試合については、当該コートの第 3 試合の両チームで、大会 2 日目のC1については、C2の両チームで、それぞれ行う。
19. 準々決勝戦までのファーストおよびセカンドレフェリーは、補助員チームの生徒（原則として 2・3 年生）またはスタッフで行う。
20. 給水のためのタイムアウト（以下、「給水タイム」とする）を採用する。25 点制の各セットにおいて、リードするチームが 13 点目に達した時、30 秒間の給水タイムを自動的に適用する。第 3 セットについては、チェンジコート後に適用される。また、各セットのスコアが 30-30 になった場合にも適用する。15 点制のセットについては、15-15 になった場合に適用する。
21. ボールまたはプレーヤーが、隣接するコートの近い方のサイドラインを超えた場合、アウトオブプレーとなる。
22. ユニフォームとは、ジャージ（シャツ）・ショーツ・ソックスを指す。ジャージ（シャツ）・ショーツは色およびデザインが、ソックスは色および長さが統一されていることとする。また、ジャージ（シャツ）は必ずショーツに入れなければならない。
23. 太鼓等*の応援は、試合進行の妨げにならない限り認める。

* 拡声器の使用は、試合への影響を考慮し、コートへ向けた使用は禁止とし、応援席側へ向けて使用すること。

審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、2026 年度(公財)日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。
2. チームは監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内である。13 名以上の場合は、リベロを必ず 2 名含めることとする。
3. リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
4. リベロは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。2 人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。
5. 試合開始前、監督は選手の名前、番号を記録用紙のチーム選手欄に記入するか、記入されたものを確認した後、サインをする。(チームキャプテンの番号を丸で囲み、リベロの番号を記入しサインをする。) また、チームキャプテンはトスの開始前と試合終了後にサインをする。
6. 各セットの開始前、監督は、スターティングラインアップを記入したラインアップシートを提出しなければならない。ラインアップシートは正しく記入され、サイン後、副審またはスコアラーに提出される。いったん提出されたラインアップは、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することは認められない。
7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレイヤーの照合の際は、リベロを確認する必要はない。(リベロはベンチで待機する。)
8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの 6 名とリベロ 2 名の計 8 名までとする。
9. タイムアウトを要求できるのは、監督のみである。その際ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
10. チームメンバーによる不法な行為(相手に向かって“ガッツポーズ”などで挑発・威嚇する行為など)に対しては、競技規則第 21 条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
11. 判定に対する質問ができるのは、ゲームキャプテンのみである。監督や他の競技者からの質問は受けつけない。(判定へのアピール等は警告の対象となる。)
12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図でセンターラインまで移動し、挨拶(握手)する。なお、監督とチームキャプテンは、審判員にも挨拶(握手)する。
13. 競技中のコートワイピングについては、プレイヤー自身がコートを拭くことを原則とする。
(チームで乾いたタオルを多く準備して下さい。スターティングプレイヤー全員がタオルを持つことが望ましい。)
14. 競技中の服装について
アンダーウェア等について(競技要項 p.62 抜粋)
(1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレ

一の動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。

- (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
- (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

15. 第1・2セットのみ、いずれかのチームが13点目を得た時に、審判は、給水のため30秒間のタイムアウトをチームに促す。(監督・コーチのもとに選手が集まらないように注意する。給水中はマネージャーも選手同様に給水をおこなう。)

【選手交代の手続きに関する確認事項】

- 15.10.4 チームが2組以上の選手交代を同時にしようとするときは、同一の要求とみなせるようにすべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。この場合、交代は1組ずつ連続して行われなければならない。そのうち1組が不法である場合、正規の選手交代は許可されるが、不法な選手交代は拒否され遅延行為に対する罰則が適用される。

昨年度 → 2組以上の選手交代を同時に行う場合は、連なっていなければ認めない。

今年度 → 前の選手交代の記録が完了するまでに、次の選手が選手交代ゾーンに入っていないければ、次の選手交代は認められない。

総務からの連絡事項

大会総務委員長

1. 参加者全員、服装を正し、高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
2. 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。
3. 置き引きや盗難に注意し、貴重品はチームで責任をもって管理してください。
4. 各会場とも、ごみは各チームで責任を持って持ち帰ってください。
5. 更衣室およびロッカーは占有禁止です。チームの荷物を置きっぱなしにしないでください。
6. 体育館は土足厳禁です。外履きと内履きの区別をしっかりとしてください。また、玄関の靴を脱ぎ履きするスペースは、靴を置く場所ではありません。他の人の出入りに迷惑が掛からないよう、玄関に靴を置きっぱなしにせず、靴袋を準備するなど、各チームで管理をお願いします。
7. 高校生の運転する車両での来場は禁止です。
8. 毎回忘れ物が多数出ます、気をつけて下さい。
9. 未登録の選手及び登録料未納の選手がいる場合、大会当日までに登録・支払いを済ませて、「チーム所属メンバー一覧表」の差し替えをお願いします。